

## 満漢合璧版『古新聖經』訳注稿 (1)

竹越孝・斉燦・余雅婷・陳暁

### < 前言 >

本稿は、イエズス会士ポワロ (Louis Antoine de Poirot 賀清泰, 1735-1813) の手になる満漢合璧版『古新聖經』を対象として、満洲語の部分にローマ字転写するとともに、日本語で逐語訳を付した資料である。同時に、満洲語・中国語それぞれの部分について、現存する他のテキストとの校合結果も収めている。

本書はロシア科学アカデミー東方文献研究所蔵 (所蔵番号 C. 11)、鈔本、一冊、全 101 葉。朱で印字された四周双辺、毎半葉 11 行の罫紙を用い、罫を中心線として満洲語・中国語各 5 行が記される。内容は「如達國衆王經尾増的總綱・卷壹下」の「第十三篇」から「第二十九篇」まで、いわゆる『旧約聖書』の「歴代誌上」第 13 章から第 29 章までに対応する。本書の解題としては内田慶市 (2014 ; 2016) を参照されたい。

ポワロ訳の『古新聖經』としてはつとに中国語版と満洲語版の存在が知られており、満漢合璧版の発見によって双方のテキストとの校合が可能となった。中国語版『古新聖經』は上海徐家匯蔵書楼蔵、同書は鐘鳴旦等編 (2013) に影印、李爽學等編 (2014) に排印が収められ、内田氏によれば満漢合璧版の筆跡はこれとほぼ同じであるという。また、満洲語版としては東洋文庫蔵の鈔本『新舊譯聖書』(所蔵番号 Ma2-20-8, *Catalogue No. 510*) があり、満漢合璧版の内容は同書の第 14 冊に対応する。

内田氏が言うように、本書の中国語部分は他の満漢合璧教材類とは異なる、極めてユニークな文体が用いられており、東アジアにおける聖書翻訳史の資料としてはもとより、中国語史・満洲語史の面からも貴重な存在と言える。今後の研究の足がかりとなるテキストを提供すべく、本訳注稿を発表する次第である。

おわりに、本書に関する諸資料を快く提供して下さった内田慶市氏に深く感謝する。

### 参考文献

内田慶市 (2014) 「世界図書館巡礼—東西文化交渉の書籍を求めて (2) —2013 年夏欧州訪書記」  
『関西大学図書館フォーラム』第 19 号.

内田慶市 (2016) 「漢譯聖經研究的新的局面：以『古新聖經』為主」『関西大学中国文学会紀要』第37号 (河田悌一教授・日下恒夫教授退休記念号)。

鐘鳴旦・杜鼎克・王仁芳主編 (2013) 『徐家匯藏書樓明清天主教文獻續編』第28-34冊，台北利氏學社。

賀清泰譯注；李爽學・鄭海娟主編 (2014) 『古新聖經殘稿』(中國和歐洲文化交流史文獻叢刊)，中華書局。

金東昭 (2001) 「東洋文庫藏現存滿文聖經稿本介紹」『滿族研究』第4期。

松村潤 (1976) 「滿州語訳の聖書について」『東洋文庫書報』第7号。

Poppe, N., Hurvitz, L., Okada, H. (1964) *Catalogue of the Manchu-Mongol section of the Toyo Bunko*, Toyo Bunko, University of Washington Press.

#### < 凡例 >

- ・ ロシア科学アカデミー東方文献研究所蔵鈔本を底本とし、満洲文字の部分については東洋文庫蔵鈔本 (東洋本)、漢字の部分については上海徐家匯藏書樓蔵鈔本 (徐家匯本) との異同を注記する。
- ・ 原本における葉、表裏、行を最初に提示し、各行は満洲文字のローマ字転写、満洲語の逐語訳、対訳の中国語で構成する。
- ・ 原本では注が必要な部分に満洲文字を丸で囲んだ記号を付し、各篇の最後に *sure gisun* (註解) として釈文を記している。本稿もその体裁に倣う。
- ・ 満洲文字は Möllendorff 式によりローマ字転写する。逐語訳は純粹に直訳的なものではなく、日本語としての理解しやすさを優先する。人名部分の逐語訳は旧約聖書口語訳 (日本聖書協会、1955年版) に基づく。
- ・ 満洲文字の異同は字形から差異の明らかなものに限って注記し、特に点の有無に由来する異同は扱わない。
- ・ 漢字は原則として底本の使用する字体を用いる。字体についての異同は注記しない。

- 1a1 yudas gurun i wang sai nonggingge šošohon i nomun bithe.  
 ユダ 国 の 王 達 の 加 える も の 総 綱 の 経 書  
 如 達 國 衆 王 經 尾 增 的 總 綱
- 1a1 ujuci debtelin i fejergi.  
 第 一 卷 の 下  
 卷 壹 下
- 1a2 juwan ilaci fiyelen.  
 十 三 篇  
 第 十 三 篇
- 1a3 daweit ememu minggan ememu tanggū cooha i dasa.  
 ダビデ 何 千 何 百 軍 隊 の 頭 目 達  
 達 味 請 了 千 百 二 摠 商 議
- 1a3 jai geren ambasa be hebe i  
 ま た 多 く の 大 臣 達 を 会 議 の  
 望 將 軍
- 1a4 deyen de solifi acaha. israyel<sup>1</sup> gurun i hafasa de hendume. aika mini gisun  
 宮 殿 に 招 き 会 見 し た イ ス ラ エ ル 国 の 役 人 達 に 言 う に は も し 私 の 話  
 並 依 斯 拉 耶 耳 國 聚 的 衆 人 說 若 我 的 話
- 1a5 suweni gūnin de acanaci. geli muse abkai ejen<sup>2</sup> i hese bici. be israyel<sup>3</sup> gurun  
 お 前 達 の 考 え に 合 え ば ま た 私 達 天 の 主 の 勅 旨 あ れ ば 我 ヲ イ ス ラ エ ル 国  
 合 你 們 的 心 又 有 我 們 主 陡 斯 的 旨 意 我 們 望 依 斯 拉
- 1b1 ai ai bade tehe meni ahūta deote. hoton i tule bisire wecen i da. leweidasai  
 諸 々 の 所 に い た 私 達 の 兄 達 弟 達 城 の 外 に い る 祭 祀 の 頭 目 レ ビ の 頭 目 達 に  
 耶 耳 國 各 方 住 的 我 們 的 弟 兄 城 外 有 的 諸 祭 首 肋 未 的
- 1b2 baru niyalma be unggifi. cembe yerusalem de isibukini.  
 向 か っ て 人 を 遣 わ し 彼 達 を エ ル サ レ ム に 連 れ て 来 る が よ い  
 衆 子 孫 叫<sup>4</sup> 他 們 全 到 我 們 這 裡
- 1b2 gemu endurengge guise be ubade  
 皆 聖 なる 櫃 を こ こ に  
 我 們 一 齊 把 聖 櫃 挪 進 日 露

- 1b3 gurinjikini. saūl i fonde terebe asuru hargašahakū sehe.  
 移すがよい サウル の 時に それを あまり 仰ぎ見なかった と言った  
 撒冷 本撒烏耳時我門不多瞻仰
- 1b3 ere gisun geren de icangga  
 この言葉 皆 に 快い  
 衆人答應狠是
- 1b4 ofi. tuttu jabume esi gisun i songkoi yabuci sehe.  
 ので そうだ と答え もちろん 言葉 の 通りに 行えば と言った  
 他們内沒有一個不服
- 1b4 ede daweit abkai ejen<sup>5</sup> i guise be  
 そこで ダビデ 天の 主 の 櫃 を  
 達味的话故多説狠是
- 1b5 kariyatiarim ci gurinere turgun. esido ba i sihor birgan ci emat i  
 キリアテヤリム から 運んでくる ため エジプト 地方 の シホル 川 から ハマテ の  
 因此達味從 厄日多的西割<sup>6</sup>耳到厄瑪得邊
- 2a1 duka de isitala. israyel<sup>7</sup> i omosi be bireme solime. taweit. israyel<sup>8</sup> i  
 入口 に 至るまで イスラエルの 子孫達 を すべて 誘い ダビデ イスラエルの  
 界 聚了依斯拉耶耳の民要自加里亜里莫<sup>9</sup>挪來陡斯的櫃達味同依
- 2a2 geren omosi i emgi. yudas mukūn i bade bisire kariyatiarim i dabaha be  
 多くの 子孫達 と 共に ユダ 族 の 所にある キリアテヤリムの 峠 を  
 斯拉耶耳後代 上<sup>10</sup>如達斯族地方有的加里亜弟亜里莫的山嶺
- 2a3 wesifi. kerubin i dergi tehe abkai ejen<sup>11</sup> i guise be ere baci gamaki  
 上り ケルビム の 上に あった 天の 主 の 櫃 を この 所から 持って行こう  
 要拿坐在克魯賓上的主陡斯的櫃
- 2a4 sembihe. guise i juleri abkai ejen i gebu be kundulefi. hese baici  
 と思っていた 櫃 の 前で 天の 主 の 名前 を 敬い 勅旨 求めること  
 那裡呼天主聖名 求旨意
- 2a5 ombihe. ④ abkai ejen<sup>12</sup> i guise be abinadab i boo ci aljame. ice  
 できた 天の 主 の 櫃 を アビナダブ の 家 から 離し 新しい  
 從亜必那大伯家請陡斯的聖櫃 放了

- 2b1 sejen de sindaha. odza terei deo ahiyo juwe nofi sejen be  
 車 に 置いた ウザ 彼の 弟 アヒヨ 二 人 車 を  
 新車上 阿匝 及他的弟垂西約<sup>13</sup>兩個赶車
- 2b2 jafambihe. taweit oci. dahalara israyel<sup>14</sup> i geren irgen. abkai ejen<sup>15</sup> i  
 御していた ダビデ は 付き従う イスラエルの 多くの 民衆 天の 主の  
 論達味 連依斯拉耶耳衆民 在陡斯前盡
- 2b3 jakade hūsun i ebsihe. hacin hacin i ucun. fifan. kin. tungken. longken  
 前で 力の 限り 様 々な 歌 琵琶 琴 太鼓 鑼  
 力 用琵琶琴鼓鑼等號器謠唱發顯自己的悅樂
- 2b4 buren de. beyei urgun be temgetulembihe. sidun<sup>16</sup> i © je falan de isinaha  
 ラッパに 自分の 喜びを 表していた キドンの 打ち場 に 到着した  
 到了雞東的打糧食傷<sup>17</sup>裡
- 2b5 manggi. odzo<sup>18</sup> guise be wahiyara gūnin gala be saniyaha. ihan amargi  
 後 ウザ 櫃 を 支える 考え 手 を 伸ばした 牛 後ろ  
 因爲牛忽後腿踢聖櫃歪<sup>19</sup>阿匝伸手要扶櫃
- 3a1 bethe i fesheme matalambihede. guise heni urhu haihū ofi kai. abkai ejen  
 脚 で 蹴り 上げていたので 櫃 少し ゆら ゆら した のだ 天の 主  
 天主惱阿匝摩
- 3a2 odza be ushame guise be bišuha turgun imbe isebuhe. i abkai ejen i  
 ウザ を 怒り 櫃 を なでた ために 彼を 罰した 彼 天の 主の  
 櫃罰他 他就在天主櫃前死了
- 3a3 guisei juleri ubade bucehe. abkai ejen odza be waha ofi. taweit  
 櫃の 前 ここで 死んだ 天の 主 ウザ を 殺した ので ダビデ  
 達味心裡憂悶 因爲天主罰了阿匝
- 3a4 dolo ališambime. geli tere babe odza i isebun seme gebulehe. ere gebu  
 心中 苦しみ さらに その 所を ウザ の 罰 と 名付けた この 名前  
 給那地方取名叫阿匝 的罰如今
- 3a5 tetele bi. tere inenggi taweit abkai ejen<sup>20</sup> de geleme hendume. abkai ejen<sup>21</sup> i  
 今まで ある その 日 ダビデ 天の 主 を 恐れて 言うには 天の 主 の  
 還有這名 那日達味驚惧陡斯說 我怎敢請

- 3b1 guise mini tehe bade dosimbuci ombio sehe. terebe gelhun akū taweit i  
 櫃 私が いた 所に 入らせること できるか と言った それを 敢え て ダビデ の  
 陡斯的櫃進我的家哦 因此没有送到他家裡就是
- 3b2 hoton de gurinjirakū. elemangga žet ba i obededom i boo de benehe. abkai  
 城 に 移さず かえって ザト 地方 の オベデエドム の 家 に 送った 天の  
 達味城裡 反送到熱得家裡阿柏得多莫<sup>22</sup> 陡斯
- 3b3 ejen<sup>23</sup> i guise ilan biya obededom i boode bifi. abkai ejen ini boo. ini  
 主 の 櫃 三か 月 オベデエドム の 家 に あり 天の 主 彼の 家 彼の  
 的櫃三個月在阿柏得多莫家 天主降福他的家 及
- 3b4 bisirele jaka be karmame hūturi isibuha..  
 すべての もの を 守り 福 及ぼした  
 他所有的物
- 4a1 sure gisun  
 解く 言葉  
 註解
- 4a2 ① damu dalaha wecen i da abkai ejen i hese be baime mutembihe. gūwa  
 僅かに 頭となった 祭祀 の 頭目 天の 主 の 勅旨 を 求めること できていた 別の  
 惟獨摠祭首 總能求天主的旨 別的
- 4a3 niyalma udu gurun i wang secibe. enduringge guise i jakade baime muterakū.  
 人 たとえ 国 の 王 でも 聖なる 櫃 の 前で 求めること できない  
 人 雖是國王 亦不敢在櫃跟前求旨
- 4a4 ② sidon<sup>24</sup>. nason<sup>25</sup> juwe gebu tere emu niyalma i gebu inu.  
 キドン ナソン 二つ 名前 その 一 人 の 名前 である  
 雞東還叫那順
- 4b1 juwan duici fiyelen  
 十 四 篇  
 第十四篇
- 4b2 tiro ba i wang hiram elcisa be taweit i baru takūrafi. ini gurung  
 ティロ 地方 の 王 ヒラム 使者達 を ダビデ に 向けて 派遣し 彼の 宮殿  
 弟落國的王喜拉莫 望達味遣使者 還送給他各

- 4b3 ilibure turgun. hacingga šedoro moo. fu sahara faksi. mujasi be unggihe.  
建設するために各種のシェドロ木壁築く石工木工を送った  
様蛇多落材料 砌匠木匠為修他的宮殿
- 4b4 taweit tereci bahafi sara. abkai ejen imbe israyel<sup>26</sup> i<sup>27</sup> irgesi wang toktobuha.  
ダビデそれから知ることできる天の主彼をイスラエルの民衆の王と定めた  
達味于是知知<sup>28</sup>天主 堅定他做依斯拉耶耳國的王
- 4b5 ini gurun be mukdembufi. geren irgen be kadalara jalin. horon toose be  
彼の国を繁栄させ多くの民衆を治めるために威力権力を  
又賞他威權管天主的民依斯拉耶耳後代
- 5a1 inde salgabuhange inu. taweit kemuni gūwa sargata be yerusalem de  
彼に天が与えたものであるダビデさらに別の妻達をエルサレムで  
達味在日露撒冷又娶了別妻生了子女
- 5a2 gaime. haha juse. sargan juse be banjiha haha juse i gebu uthai  
娶り男の子達女の子達を生んだ男の子達の名即ち  
日露撒冷養的子的名就是
- 5a3 samuwa. sobab. nadan. salomon. yebahar. eliswa. elifalet. noga. nafek  
シャンマ ショバブ ナタン ソロモン イブハル エリシュア エルペレテ ノガ ネペグ  
撒木瓦 索巴柏 那丹 撒落孟 耶巴哈落<sup>29</sup> 厄里蘇娃 厄里法肋得 諾加 那費克
- 5a4 yafiya. elisam. bahaliyata. elifalet se inu.  
ヤビア エリシャマ ベエリアダ エリペレテ 達である  
亜費亜 厄里撒瑪 巴哈里亞達 厄里法肋得
- 5a4 taweit enduringge nimenggi i  
ダビデ 聖なる 油 で  
斐里斯定支派的人 听了<sup>30</sup>達味傳了聖
- 5a5 ijubuha. israyel<sup>31</sup> gurun i wang ilibuha sere mejige filistim sade isinjifi  
塗られたイスラエル国の王になったという消息ペリシテ達に伝わり  
油 做了依斯拉耶耳衆民的王都來征討
- 5b1 imbe dailame jihe. taweit donjime. cembe okdonoho. filistim cooha  
彼を撃ちに 来たダビデ 聞いて 彼等を 迎え出た ペリシテ 軍隊  
達味得這信 達味出來迎探他們 斐里斯定的兵

- 5b2 ibenjihei rafaim alin holo be yalumbihe. taweit abkai ejen i hese be  
進んだまま リパイム 山谷 を 馬に乗っていた ダビデ 天の 主 の 勅旨 を  
都滿擺在拉法意莫<sup>32</sup>山谷 達味求主旨意說
- 5b3 baime. filistim sai emgi afaci ombio. ejen si cembe mini gala de  
求めて ペリシテ 達と 共に 戦って よいか 主 あなた 彼等を 私の 手に  
同斐里斯定戦可麼 主你将他放我手裡麼
- 5b4 sindareo sindarakūn. abkai ejen hendume. tesebe afame gene bi cembe  
置くか 置かないか 天の 主 言うには 彼らを 攻めに 行け 私 彼等を  
天主答應他去戦 我把他們放
- 5b5 sini gala de tuhebuki sehe. filistim se bahal farasim bade isinahade.  
お前の 手に 落とそう と言った ペリシテ 達 バアル ペラジム 地方へ 達した時  
你手裡 斐里斯定的人到了巴哈耳法拉西莫<sup>33</sup>
- 6a1 taweit cembe gidaha manggi hendume. abkai ejen<sup>34</sup> mini gala be baitalafi  
ダビデ 彼らを 破った 後に 言うには 天の 主 私の 手 を 用いて  
達味在這裡殺敗了他們說 陡斯用我的手
- 6a2 mini bata be sisaha mukei gese samsibuha. tuttu ohode tere ba i  
私の 敵 を こぼした 水 の 様に 四散させた そう なる と その 所 の  
教我的仇 像撒水一樣散了 故給那地方取名叫巴哈耳
- 6a3 gebu bahal farasim seme gebulehe. filistim cooha ere bade ceni enduri  
名前 バアル ペラジム と 名付けた ペリシテ 軍隊 この 場所で 彼らの 神  
法拉西莫 仇敵在這地拋遺了他們的神像
- 6a4 sai ūren be waliyaha. taweit fafulame. ere jergi ūren be yooni deijibu  
達の 像 を 捨てた ダビデ 命じて この 種類の 像 を すべて 焼かせる  
達味全命<sup>35</sup>燒那些像斐里斯定的兵
- 6a5 sehe. filistim se jai emu mudan kunggur seme jifi. alin holo de  
と言った ペリシテ 達 もう 一 度 ばたばたと 来て 山谷 に  
又一次來擺滿了山谷
- 6b1 baksan meyen be teksilehe. taweit dasame abkai ejen i hese be  
隊 列 を 整えた ダビデ 再び 天の 主 の 勅旨 を  
達味又求陡斯的旨意

- 6b2 bairedē. abkai ejen jabume. ume šuwe cende baitalara<sup>36</sup>. ceci aljafi.  
 求めると 天の 主 答えて 決して 真っ直ぐ 彼らに 相對するな 彼らから 離れて  
 陡斯答他 不要直望他們打仗 離開他們
- 6b3 šulhe moo i ishun bifi. teni tesebe afana. šulhe moo i dele  
 梨 木 の 向かいに いて そこで 彼らを 攻めよ 梨 木 の 上で  
 你到梨樹對面 才<sup>37</sup>望他們去 你听梨樹上
- 6b4 oksoloro muru asuki be emgeri donjihade. si nushume dosi eljeme  
 歩いていく 様子 音 を すでに 聞いた時 お前 突進して 中で 逆らい  
 向<sup>38</sup>走的脚嚮 你陡入<sup>39</sup>對敵勇戦
- 6b5 bakcila. abkai ejen<sup>40</sup> filistim bata be suntere gūnin sini juleri yabume  
 敵対せよ 天の 主 ペリシテ 敵 を 滅ぼす 考え お前の 前に行つて  
 因為陡斯在你前行 為殺敗斐里斯定的兵
- 7a1 bi. ② taweit abkai ejen i hese be dahame. gabahon ci gadzera de  
 いる ダビデ 天の 主 の 勅旨 に 従つて ギベオン から ゲゼルに  
 達味照陡斯的命行 從加巴翁到加則拉殺敗了
- 7a2 isitala filistim cooha be gisabuha. ③ taweit i gebu babade algimbuha bime.  
 至る ペリシテ 軍隊 を 殺し尽くした ダビデ の 名前 各所に 聞こえわたつて いて  
 斐里斯定仇 達味的名處處傳開了
- 7a3 geli ba ba i urse taweit de dahakini sere jalin. abkai ejen gelere  
 さらに 各所 の 人々 ダビデ に 従いたい と思う ので 天の 主 恐れ  
 天主也使各等
- 7a4 goloro mujilen be cende bahabuha.  
 驚く 心 を 彼らに 持たせた  
 支派都怕他
- 7b1 sure gisun  
 解く 言葉  
 註解
- 7b2 ④ ubade gisurehe abkai ejen<sup>41</sup>. damu abkai ejen i takūraha abkai enduri  
 ここで 話した 天の 主 ただ 天の 主 が 遣わした 天の 神  
 這裡說的陡斯 是陡斯遣的一天神

- 7b3 inu. © gabahon<sup>42</sup> inu. gadzera žeser inu sembihe.  
 である ギベオン である ゲゼル ネゼル とも 言っていた  
 加巴翁也叫加巴哈 加則拉也叫熱則耳
- 7b4 tofohoci fiyelen  
 十五 篇  
 第十五 篇
- 7b5 kemuni utala guring be taweit i hoton de ilibuha. jai abkai ejen<sup>43</sup> i  
 さらに多くの 宮殿をダビデの城に建てたまた天の主の  
 還在達味城内修盖了多房舍 為陡斯的聖櫃
- 8a1 guise de emu deyen be belhefi. šurdeme wadan sarakabi. taweit teni  
 櫃に一つ宮殿を備えて周りに掛け布張ったダビデそこで  
 預備了地方 也做了皮幔<sup>44</sup>的殿 達味才<sup>45</sup>說
- 8a2 hendume. leweida sa abkai ejen<sup>46</sup> i guise be tukiyecei acambi. gūwa  
 言うにはレビの頭目達天の主の櫃を持ち上げるべきだ別の  
 肋未子孫該當抬陡斯的櫃 別人
- 8a3 niyalma terebe tukiyecei ojarahū. abkai ejen guise be tukiyecei jalin  
 人 それを持ち上げてはいけない天の主櫃を持ち上げるために  
 不可抬 天主特選他們為抬天主的櫃
- 8a4 deyen i baita enteheme icihiyara turgun cembe sonjoho kai. tereci abkai  
 宮殿の事 永久に 処理するために彼らを選んだのだそれから天の  
 永辦殿裡の事 為挪移陡斯
- 8a5 ejen<sup>47</sup> i guise be ini beyei belhehe bade guribuki seme israyel<sup>48</sup> i geren  
 主の櫃を彼自身の準備した所に移そうとイスラエルの多くの  
 的櫃 到他親自預備的
- 8b1 irgen be yerusalem de isabuha. aron i juse leweida sabe solinjiha.  
 民衆をエルサレムに集まらせたアロンの子達レビの頭目達を招いた  
 地方<sup>49</sup>依斯拉耶耳衆民來日露撒冷 又請亞隆の子並肋未の子孫
- 8b2 kat i mukūn da uriyel sembihe. ini deote emu tangū orin niyalma  
 コハテの族長ウリエルと言っていた彼の弟達は一百二十人  
 從加得族來的長是烏里耶耳 連帶的他的弟兄一百二十人

- 8b3 emgi bihe. asaiya merari mukūn da ombihe. ini harangga juwe tanggū  
 共にいた アサヤ メラリ 族 長 であつた 彼の 所屬する 二 百  
 從莫拉里族<sup>50</sup>來的長是亞塞亞<sup>51</sup> 連他帶的弟兄二百二十
- 8b4 orin deote. yohel žerson mukūn da ofi. emu tanggū gūsin deote  
 二十 弟達 ヨエル ゲルショム 族 長 なので 一 百 三十 弟達  
 人 從熱耳宋族來的長是約黑耳 連帶的弟兄一百三十人
- 8b5 imbe dahalambihe. semeyas elisafen i mukūn da juwe tanggū deote be  
 彼に 従つていた シマヤ エリザハンの 族 長 二 百 弟達 を  
 從厄里撒範族來的長是撒默亞斯連帶的弟兄二百人
- 9a1 gaime jihe. heberon mukūn da eliyel jakūnju deote be gaiha. odziyel mukūn  
 連れて 来た ヘブロン 族 長 エリエル 八十 弟達 を 連れて来た ウジエル 族  
 從黑栢隆族來的長是厄里耶耳連帶的弟兄八十人 從阿漆
- 9a2 da aminadab ini tanggū juwan juwe deote i juleri yabumbihe. taweit hono  
 長 アミナダブ 彼の 百 十 二 弟達 の 前に 行つていた ダビデ さらに  
 耳族來的長是亞米那大伯連帶的弟兄一百二十二 人 達味還請摠
- 9a3 wecen i dalaha da sadok abiyatar se. leweida se uriyel asaiya yohel  
 祭祀 の 頭となつた 頭目 サドク アビアタル 達 レビの頭目 達 ウリエル アサヤ ヨエル  
 祭首 撒多克亞必亞大耳 同肋未子孫烏里耶耳亞塞亞<sup>52</sup>約黑
- 9a4 semeyas eliyel aminadab jergi niyalma be hūlame gaifi hendume. suwe lewei i  
 シマヤ エリエル アミナダブ 等の 人 を 呼び 集めて 言うには お前達 レビ の  
 耳塞莫亞斯<sup>53</sup>厄里耶耳亞米那大伯望他們説 你們既是肋未
- 9a5 hacingga boo i ejete oci tetendere. suweni deote i emgi bolhomikini. israyel<sup>54</sup> i  
 各種の 家 の 主達 である 以上 お前達の 弟達 と 一緒に 清めるがよい イスラエル の  
 後代的首 同你們的弟兄一齊潔淨 為抬依斯
- 9b1 abkai ejen<sup>55</sup> i guise be belhebuhe deyen i dolo benecina. suwe tuktan mudan  
 天の 主 の 櫃 を 備えさせた 宮殿 の 中に 送るがよい お前達 初 回  
 拉耶耳陡斯的櫃送進預備的殿内 初次因你們沒
- 9b2 musei emgi akū ofi. abkai ejen mende jobolon isibuha. ne meni yabure  
 我々と 一緒 でない ので 天の 主 我々に 災難 及ぼした 現在 私達の 行う  
 來 故天主降給我們災 倘如今我們又

- 9b3 baita de heni waka be akū seme saikan olhošoci acambi sehe. ede  
 事に少しの非がないとちゃんと用心するべきだと言ったそこで  
 錯了禮 恐天主又要降災 為此
- 9b4 wecen i da leweida sa israyel<sup>56</sup> i abkai ejen<sup>57</sup> i guise be tukiwere gūnin  
 祭祀の頭目 レビの頭目達 イスラエルの天の主の櫃を持ち上げる 考え  
 摠祭首 肋未子孫為抬依斯拉耶耳主陡斯的櫃
- 9b5 beye beyebe bolgomiha. moises abkai ejen i hesei songkoi adarame fafulaha  
 自分で自分を清めた モーセ 天の主の勅旨に従い どうにか 伝えて  
 都潔淨了本身 肋未子孫照天主命每瑟的旨意
- 10a1 bihe. lewei i juse abkai ejen<sup>58</sup> i guisei mukšan be sibkelehe. taweit  
 いた レビの子達 天の主の櫃の棒 を 担った ダビデ  
 放棍肩上抬陡斯的櫃 達味還
- 10a2 kemuni lewei i mukūn da sade hendume. suweni deote i dorgici ememu ucun  
 さらに レビの族長達に言うには お前達の弟達の中から ある 歌  
 望肋未族內的長説 從你們弟兄内 定或譚誦
- 10a3 uculere. ememu kumun i agūra kin yatuhan be fithere. teišun i fila  
 歌う者 ある 音楽の器 琴 箏 を 弾く者 銅のシンバル  
 或彈琴吹箏<sup>59</sup>打鑼鼓銅鈸的人
- 10a4 tungken forirengge be toktokini. urgun i jilgan abka de sucunakini sehe.  
 鼓 打ちはやす者を 定めるがよい 喜びの聲 天に上げるがよい と言った  
 為歡樂聲音冲上天去
- 10a5 yala utala leweida be toktohobi. ceni gebu uthai yohel i jui heman  
 そこで 多くの レビの頭目 を 選んだ 彼等の 名前 即ち ヨエルの子ヘマン  
 因此排了<sup>60</sup>許多肋未子孫 排的就是這約黑耳の子黑幔<sup>61</sup>
- 10b1 kat mukūn i niyalma. jai terei ahūta deote ci barkiyas i jui asafe  
 コハテ族の人 また 彼の 兄達 弟達 から ベレキヤの子アサフ  
 從他弟兄加得族的巴拉既亞斯的子亞撒費
- 10b2 žerson mukūn i niyalma. kemuni ceni ahūta deote. merari mukūn ningge ci  
 ガルシヨム族の人 さらに 彼等の 兄達 弟達 メラリ 族 者 から  
 從莫拉里黑幔亞撒費的弟兄

- 10b3 kangsaiya<sup>62</sup> i jui etan meimeni mukūn i niyalma ere ilan be dahalambihe. ilhi  
 クシャヤ の 子 エタン それぞれの 族 の 人 この 三人 に 従っていた 次の  
 加撒垂の子厄丹 他們的弟兄都随着他們三人 次隊
- 10b4 baksan de sakariyas<sup>63</sup>. ben yadziyel. semiremot. yehiyel. ani eliyab. baniyas  
 隊 に ゼカリア ベン ヤジエル セミラモテ エイエル ウンニ エリアブ ベナヤ  
 定了匝加里亞斯 崩 亞西耳<sup>64</sup> 塞米拉莫得 耶希亞耳<sup>65</sup> 亞尼 厄里亞伯 巴那亞
- 10b5 mahasiyas matatiyas elifalu mašeniyas obededom yehiyel se  
 マアセヤ マッタテヤ エリペレホ ミクネヤ オベデエドム エイエル 達  
 瑪哈亞西<sup>66</sup> 瑪大弟亞斯 厄里法祿 瑪蛇尼亞斯 阿柏得多莫 耶希耳
- 10b5 duka tuwakiyara  
 門 守る  
 這些人看守殿門
- 11a1 niyalma inu. heman asefe. etan se oci. teišun i fila i mudan de  
 人 である ヘマン アサフ エタン 達は 銅 の シンバル の 調子 に  
 論黑慢亞撒費厄丹 一面誦誦一面打銅鈸
- 11a2 acabume uculembihe. sakariyas<sup>67</sup> odziyel.  
 合わせて 歌っていた ゼカリア アジエル  
 匝加里亞斯 阿漆耳
- 11a2 samiramot yahiyel ani elayab mahasiyas  
 セミラモテ エイエル ウンニ エリアブ マアセヤ  
 塞米拉莫得 亞希耶耳 亞尼 厄里亞伯 瑪哈西亞
- 11a3 baniyas se emderei kumun i agūra be fulgiyeme. emderei somishūn doroi  
 ベナヤ 達 一方で 音楽 の 器 を 吹いて 一方で 秘密の 礼で  
 巴那亞用別的樂器 唱奧妙的經
- 11a4 irgebun irgebumbihe. matatiyas. elifalo mašeniyas obededom yahiyel odzadziu  
 詩 吟じていた マッタテヤ エリペレホ ミクネヤ オベデエドム エイエル アザジア  
 瑪大弟亞斯 厄里法祿 瑪蛇弟亞斯 阿柏得多莫 耶希耳 阿匝秋
- 11a5 jakūn sirge i yatuhan de etehe gungge be saišame uculembihe ④  
 八 絃 の 箏 に 勝った 功績 を 讃えて 歌っていた  
 彈八絃的琴 唱凱旋感謝的經<sup>68</sup>

- 11b1 šoneniyas geren leweida i da uculere mangga saisa. ini beye kumun be  
ケナニヤ 多くの レビの頭目 の 長 歌う者 上手な 賢者達 彼 自身 音楽 を  
肋未子孫の首郭奈里亞斯<sup>69</sup> 管理音楽隊是他
- 11b2 alifi neneme ucun deribufi. geren i jilgan be yarume hūwaliyambihe. barkiyas  
支えて 先に 歌 奏でて 多くの 声 を 導き 調合していた ベレキヤ  
親領衆人唱經奏樂 因為他比別人熟練 巴拉既亞斯
- 11b3 elkana se guise i juleri bifi. terebe tuwakiyara dabala. sebeniyas yosefat  
エルカナ 達 櫃 の 前に いて それを 守る だけだ シバナヤ ヨシヤパテ  
厄耳加那在櫃前頭看守 塞柏尼亞斯 約撒法得
- 11b4 natanahel amasai dzakariyas baniyas eliyedzer se wecen i dasa abkai ejen<sup>70</sup> i  
ネタネル アマサイ ゼカリヤ ベナヤ エリエゼ 達 祭祀 の 頭目達 天の 主の  
那大那耳 亞瑪塞 匝加里亞斯 巴那亞斯 厄里耶則耳 祭祀首們在陡斯櫃前
- 11b5 guise i jakade burendembihe. obededom yehiyas se geli guise be  
櫃 の 前で ラッパ 吹いていた オベデエドム エヒア 達 また 櫃 を  
吹號器 阿柏得多莫家西亞斯也看守櫃
- 12a1 tuwakiyambihe. uttu ohode taweit i<sup>71</sup> israyel<sup>72</sup> i omosi i sakda coohai da  
守っていた こう なる と ダビデ の イスラエルの 孫達 の 長老 兵の 頭目  
都如此安排了達味及依斯拉耶耳會的長老千兵首一齊大
- 12a2 sa gemu amba urgun i abkai ejen i hūwaliyasun doro i guise be obededom i  
達 みな 大きな 喜び で 天の 主 の 調和 礼儀 の 櫃 を オベデエドム の  
樂 到阿柏得多莫<sup>73</sup>家要請天主和睦結約的櫃來
- 12a3 boo ci gurime genembi. abkai ejen i hūwaliyasun doroi guise be tukiyere  
家 から 移して 行く 天の 主 の 調和 礼儀の 櫃 を 持ち上げて  
因為肩抬和主<sup>74</sup>和睦結約櫃的肋未子孫
- 12a4 leweida sa abkai ejen<sup>75</sup> i kesi de elhe jobolon akū ofi. tuttu  
レビの頭目 達 天の 主 の 恩 で 安らか 災い ないので そのため  
承陡斯的恩平安無災故祭 献了七
- 12a5 nadan tukšan. nadan buka honin i wecen alibuhabi. taweit narhūn olo i  
七 子牛 七 雄 羊 で 祭祀 献げていた ダビデ 細かい 麻 の  
個牛犢 七個公棉羊 達味穿<sup>76</sup>了細麻<sup>77</sup>衣

- 12b1 etuku etumbihe. guise be tukiyere ucun uculere geren leweida sa jai  
 衣服 着ていた 櫃 を 持ち上げる 歌 歌う 多くの レビの頭目 達 また  
 服 抬櫃的那肋未子孫連誦經的 並在他們當間
- 12b2 šoneniyas kumun yarure da ere adali etuku etuhe bihe taweit de  
 ケナニヤ 音楽 導く 頭目 この 様な 衣服 着て いた ダビデ に  
 郭奈尼亞斯音樂的首領 都穿了<sup>78</sup>一様の衣服 但達味還有
- 12b3 hono narhūn olo i efot bihe. israyel<sup>79</sup> i gurun i irgese urgunjeme sebjeleme  
 さらに 細かい 麻 の エポデ あった イスラエルの 国 の 民衆達 喜び 楽しんで  
 細麻的厄佛得 依斯拉耶耳衆民大樂
- 12b4 abkai ejen i hūwaliyasun doroi guise be fudembihe. geli bileri buren  
 天の 主 の 調和 礼儀の 櫃 を 送っていた また チャルメラ ラッパ  
 吹號笛打鑼銅鈸弹琴<sup>80</sup>跟着天主和睦結約櫃
- 12b5 teišun fila kin yatuhan jergi agūra be baitalambihe. abkai ejen i  
 銅 シンバル 琴 箏 等の 楽器 を 用いていた 天の 主 の  
 天主的和睦結約
- 13a1 hūwaliyasun doro i guise taweit i hoton de isinjifi. saūl i sargan jui  
 調和 礼儀の 櫃 ダビデの 城 に 至り サウルの 女の 子  
 櫃到了達味城内 撒烏耳的女孩
- 13a2 mikol fa deri hargasame tuwambihe. wang taweit i fekure efirengge be  
 ミカル 窓 から 仰ぎ 見ていた 王 ダビデ が 跳んで 遊ぶこと を  
 米渴耳從窓見達味跳舞踴躍
- 13a3 sabuhade. imbe mujilen i dolo fusihūlaha.  
 見た時 彼を 心 の 中で 蔑んだ。  
 心裡輕慢他
- 13a4 sure gisun  
 解く 言葉  
 註解
- 13a5 enduringge guise tuktan ganan ba i hancingga mukūn uksura be suntehe  
 聖なる 櫃 最初 カナン 地方 の 各種の 族 支族 を 滅ぼした  
 聖櫃一進加南地方 滅盡<sup>81</sup>了那地方的各支派

13b1 siran siran i filistim se jergi bata be etehebi. ere gungge be jorime

次々とペリシテ達等の敵に勝っていたこの功績を指して  
後漸漸勝了斐里斯定等仇 指這等功勞<sup>82</sup>譎誦

13b2 uculembihe.

歌っていた

<sup>1</sup> israyel : 東洋本は israel に作る。

<sup>2</sup> abkai ejen : 東洋本は ejen deus に作る。

<sup>3</sup> israyel : 東洋本は israel に作る。

<sup>4</sup> 叫 : 徐家匯本は「教」に作る。

<sup>5</sup> abkai ejen : 東洋本は deus に作る。

<sup>6</sup> 割 : 徐家匯本は「豁」に作る。

<sup>7</sup> israyel : 東洋本は israel に作る。

<sup>8</sup> israyel : 東洋本は israel に作る。

<sup>9</sup> 加里亜里莫 : 徐家匯本は「加里亞弟亞里默」に作る。

<sup>10</sup> 上 : 徐家匯本は「上来」に作る。

<sup>11</sup> abkai ejen : 東洋本は ejen deus に作る。

<sup>12</sup> abkai ejen : 東洋本は deus に作る。

<sup>13</sup> 亜西約 : 徐家匯本は「亜希約」に作る。

<sup>14</sup> israyel : 東洋本は israel に作る。

<sup>15</sup> abkai ejen : 東洋本は deus に作る。

<sup>16</sup> sidun : 東洋本は sidon に作る。

<sup>17</sup> 傷 : 徐家匯本は「場」に作る。

<sup>18</sup> odzo : 東洋本は odza に作る。

<sup>19</sup> 聖櫃歪 : 徐家匯本は「聖櫃畧歪」に作る。

<sup>20</sup> abkai ejen : 東洋本は deus に作る。

<sup>21</sup> abkai ejen : 東洋本は deus に作る。

<sup>22</sup> 反送到熱得家裡阿栢得多莫 : 徐家匯本は「反送到熱得的阿栢得多默家裡」に作る。

<sup>23</sup> abkai ejen : 東洋本は deus に作る。

<sup>24</sup> sidon : 東洋本は sidon に作る。

<sup>25</sup> nason : 東洋本は našon に作る。

<sup>26</sup> israyel : 東洋本は israel に作る。

<sup>27</sup> i : 東洋本はこの一語を欠く。

<sup>28</sup> 達味于是知知 : 徐家匯本は「達味於是得知」に作る。

<sup>29</sup> 耶巴哈落 : 徐家匯本は「耶巴哈肋」に作る。

<sup>30</sup> 听了 : 徐家匯本は「聽」に作る。

<sup>31</sup> israyel : 東洋本は israel に作る。

<sup>32</sup> 拉法意莫 : 徐家匯本は「拉法意默」に作る。

- 
- 33 巴哈耳法拉西莫：徐家匯本は「巴哈耳法拉西默」に作る。
- 34 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 35 全命：徐家匯本は「命全」に作る。
- 36 baitalara：東洋本は bakcilara に作る。
- 37 才：徐家匯本は「綫」に作る。
- 38 向：徐家匯本は「像」に作る。
- 39 陡入：徐家匯本は「突入」に作る。
- 40 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 41 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 42 gabahon：東洋本はこの後に gabaha を有する。
- 43 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 44 皮幔：徐家匯本は「皮慢」に作る。
- 45 才：徐家匯本は「綫」に作る。
- 46 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 47 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 48 israyel：東洋本は israel に作る。
- 49 照：徐家匯本は「召」に作る。
- 50 莫拉里族：徐家匯本は「默拉里族」に作る。
- 51 亜塞亜：徐家匯本は「亞賽亞」に作る。
- 52 亜塞亜：徐家匯本は「亞賽亞」に作る。
- 53 塞莫亜斯：徐家匯本は「塞默亞斯」に作る。
- 54 israyel：東洋本は israel に作る。
- 55 abkai ejen：東洋本は ejen deus に作る。
- 56 israyel：東洋本は israel に作る。
- 57 abkai ejen：東洋本は ejen deus に作る。
- 58 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 59 吹管：徐家匯本は「吹簫」に作る。
- 60 排了：徐家匯本は「排定了」に作る。
- 61 黒幔：徐家匯本は「黒慢」に作る。
- 62 kangsaiya：東洋本は kasaiya に作る。
- 63 sakariyas：東洋本は dzakariyas に作る。
- 64 亜西耳：徐家匯本は「亞漆耳」に作る。
- 65 耶希亜耳：徐家匯本は「亞希耶耳」に作る。
- 66 瑪哈亜西：徐家匯本は「瑪哈西亞」に作る。
- 67 sakariyas：東洋本は dzakariyas に作る。
- 68 唱凱旋感謝的經：徐家匯本は「唱凱感謝的經」に作る。
- 69 郭奈里亜斯：徐家匯本は「郭奈尼亞斯」に作る。
- 70 abkai ejen：東洋本は deus に作る。
- 71 i：東洋本はこの一語を欠く。
- 72 israyel：東洋本は israel に作る。

---

73 阿栢得多莫：徐家匯本は「阿栢得多黙」に作る。

74 主：徐家匯本は「天主」に作る。

75 abkai ejen：東洋本は deus に作る。

76 穿：徐家匯本は「窄」に作る。

77 細麻：徐家匯本は「細麻的」に作る。

78 了：徐家匯本はこの一字を欠く。

79 israyel：東洋本は israel に作る。

80 琴：徐家匯本は「瑟」に作る。

81 盡：徐家匯本はこの一字を欠く。

82 勞：徐家匯本はこの一字を欠く。